

いじめ対策緊急連絡協議会について

1 公立小中学校(対象317校)

- (1) 日時 平成24年8月11日(土) 13:30~15:30
- (2) 場所 石川県立金沢西高等学校

2 公立高等学校及び特別支援学校(対象54校) (合計371校)

- (1) 日時 平成24年8月20日(月) 9:30~11:00
- (2) 場所 石川県地場産業振興センター

3 概要

(1) 教育長挨拶

- ・従来の「いじめを許さない」という視点から「いじめを見逃さない」という視点を重視する。
(日々の見守りをとおして子どもの小さなサインを見逃さず、小さな芽を摘み取る。)
- ・いじめ問題に特化したチームを作り、校長のリーダーシップのもと、初期段階から組織的に積極対応する
- ・外部に開かれた風通しの良い環境を作る。
- ・子どもたちが安心して学べる環境を整えることが教師の最大の責務。

(2) グループ協議 (5人程度のグループで、臨床的な事例について協議)

- ・校内の組織体制
- ・警察との関係
- ・外部関係機関

4 参加した学校長の声 (アンケートより)

- ・校長としての的確な判断力とリーダーシップ、組織力の大切さを再認識した。
- ・警察等外部関係機関との連携は、機を逃さず積極的に対応することが必要と痛感した。
- ・若手の教員が増えていることもあり、事例や参考資料等を活用し、校内研修の充実を図る
- ・今回の事件で保護者の学校に対する信頼が低下しており、気を引き締めて行かなければならない。